

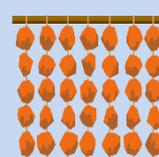


# こどもと地域のかけ橋

## 10月～11月

神無月(かんなづき)～霜月(しもつき)

# しもなかふれあい通信

月	火	水	木	金	土	日
※行事・スケジュールは変更になることがありますので、ご承知おきください!			下中幼稚園の表記は赤。下中小学校の表記は青。橘中学校の表記は黒。と色分け表記しています。			10月1日
2 衣替え 	3 5年宿泊体験学習 保護者説明会 あいさつ運動	4 給食終了	5 給食終了 学習発表会、お弁当の日	6 ようちえん DE 遊ぼう! あいさつ運動、通知書相談日、前期終業式(小中)、命の授業、午前日課	7 地区中学校 英語発表会	8 白髭神社大祭 第2日曜は橘商店会の出張商店街
9 スポーツの日	10 通知表相談日、後期始業式(小中)、午前日課、教育実習開始、通知票相談日(要予約～11)	11 PTA イベント委員会、常置決め委員会 給食開始(小中) 学校評議員会	12 しもなか 元気いっぱいあき祭り	13 運動会前日準備 ベルマーク回収	14 運動会	15 地区中総体駅伝競走の部
16 令和6年度入園願書配付(～20) 運動会振替休業	17 たんぽぽ親子会(憩の家) ←教育相談(16～20) ←学校へ行く週間(16～27)	18	19 共同調理場 幼稚園訪問	20 たちきたっ子(こゆるぎ) ようちえん DE 遊ぼう!	21 下中玉ねぎ 草木染体験(まちづくり)	22 小田原市いっせい総合防災訓練(自治会)
23 学年懇談会 3年進路説明会 1・2年授業参観	24 ふらっとしもなか 柿狩り	25 橘中学校区幼小中連絡協議会全体会 地区中学校生徒美術展(～31)	26 生徒総会	27 ようちえん DE 遊ぼう!	28 芸術鑑賞会、うっしーまつり 地区中学校音楽会	29 
30 教育実習終了	31 	11月1日 令和6年度入園願書受付(～2)あいさつ運動、3年校外学習、防犯訓練	2 あいさつ運動	3 文化の日 橘ファミリーフェスティバル(橘商工会)	4 	5
6 	7 あいさつ運動	8 たちきたっ子(こゆるぎ) 2年進路説明会 3年第3回定期テスト(～10)	9 5年生宿泊体験学習(～10) PTA イベント委員会	10 ようちえん DE 遊ぼう! 特別支援学級校外学習、橘中学校区青少年育成連絡会	11 	12 第2日曜は橘商店会の出張商店街
13 人権講演会	14 就学時健康診断 4年校外学習 あいさつ運動 1年めぐみ視聴	15 令和6年度就園時面接 ベルマーク回収	16 橘中学校区特別支援学級小中交流会、 1・2年第3回定期テスト、3年実力テスト	17 ようちえん DE 遊ぼう! 第2回学校運営協議会	18	19
20	21 たんぽぽ親子会(憩の家) 1・2年校外学習	22 交通安全対策協議会 1年進路説明会	23 勤労感謝の日	24 ようちえん DE 遊ぼう! 6年神奈川フィルハーモニー音楽鑑賞会	25	26 
27 3年保護者面談(～12月1日)	28 ふらっとしもなか	29 3年生 ALSOK 安心教室	30 しもなか 元気いっぱい冬まつり 2年職場体験学習	橘北地区まちづくり委員会 発行：広報・しもなか通信分科会 発行責任者：高橋退仁科長(090-3437-5229) 編集責任者：下浅三雄副科長(090-3545-2472)		

## 「認定こども園はいつ？」

小田原市で初めて、幼稚園と保育所の機能を合わせ持つ公立の認定こども園を、現下中幼稚園の敷地に令和8年度に開園されます。園舎は、日照を確保することで明るい教室となるよう計画されています。来年度には施設イメージ等(教室のこと、定員数のこと)が示されてくると思います。それに伴う下中幼稚園の開園までの移転先は、地域関係者や下中小学校などとの話し合いを踏まえ、様々な検討を重ねてきた結果、下中小学校内とし、令和6年9月から運営される予定です。移転後の幼稚園の概要は、校舎2階の多目的室に幼稚園の教室を、算数科教材室に職員室を、加えて、運動場や体育館などについても安全性を確保し共有することも予定されています。



コスモス 小船第1区にて

## サイコー たちきた3150広場

QRコードを読み込むと、インスタグラムで閲覧できます。橘中OBが発信しています。是非、ご覧ください！



TACHIKITA\_OFFICIAL

## 橘北地区と関東大震災

9月1日。今から100年前のこの日に、大震災の震源地(小田原沖)となった私たちの地区(当時は下中村)は456戸の内全壊382戸、半壊も含め被害の割合は98%にのぼりました。その頃の下中(尋常)小学校もやはり崩れ、理科学用薬品から火事になって全て燃えてしまいました。

近所にお住いで、先代が畑で地震を体験された方から話しを聞きました。

『“地震の直前に大きな地鳴りが聞こえ、畑一面から砂埃が舞い上がる不思議な光景を見た”という話を今も忘れない。当時の家は石の上に柱をのせる作りで、物置は潰れたが、傾いた住まい(母屋)は柱のほぞ(継ぎ目)を直してもう一度組み立てたと聞いている。うちの家だけではなく、家や門構えなど今も維持している家はまだ数軒残っているはずだ。』

そういえば、秦野の震生湖もその地震によって土砂が崩れ、川がせき止められて誕生した湖です。近年土砂崩れもよくニュースで目にします。次の地震を最小限の被害にするために、自分たちが準備しておけることは何かを考えたいです。



関東大震災で倒壊した小田原市街

## 早朝みんなで歩こう会に参加して

当日参加130名

1.地域の皆さんと一緒に歩きお話が出来る仲を深めることが出来ました。これからも、地域の人たちに会ったときは話しかけたいと思います。

「下中小六年:小原 明莉」

2.朝早く起きて歩くと気分がよかったです。朝はずすしくてたくさん歩けました。丘の上に登ったら運がよく富士山がうっすら見えたので登ったかがあったと思いました。

「五年:佐藤 壮介」

3.校長先生と地域の方と話せてうれしかったです。

「一年:佐藤 俊介」



小原明莉 佐藤 壮介 佐藤 俊介



※コースの一角でひまわり畑がありました！福島県に復興のシンボルのひまわりの種を採取して送るNTT東日本神奈川プロジェクトの活動。

7月23日橘北地区社会福祉協議会主催での世代間交流事業にて